特許・意匠
取得済

特高変電所の”占有面積大幅低減”により
新たな生産スペースを創出する

特高変電パッケージ

2019年
（第62回）
日刊工業新聞
十大新製品賞
モノづくり賞 受賞

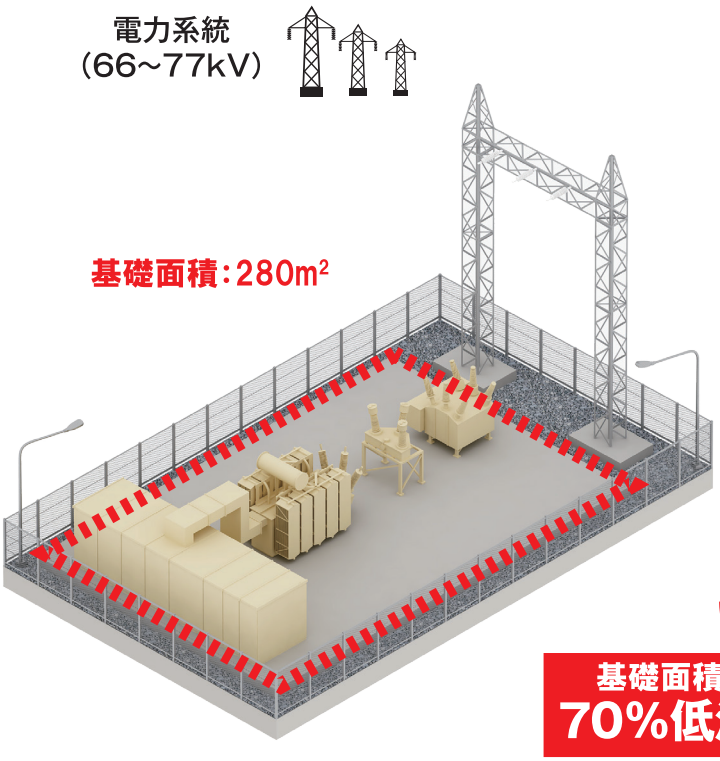
①基礎面積70%低減

②イニシャルコスト20%低減

③ランニングコスト40%低減

④据付期間70%短縮

従来方式

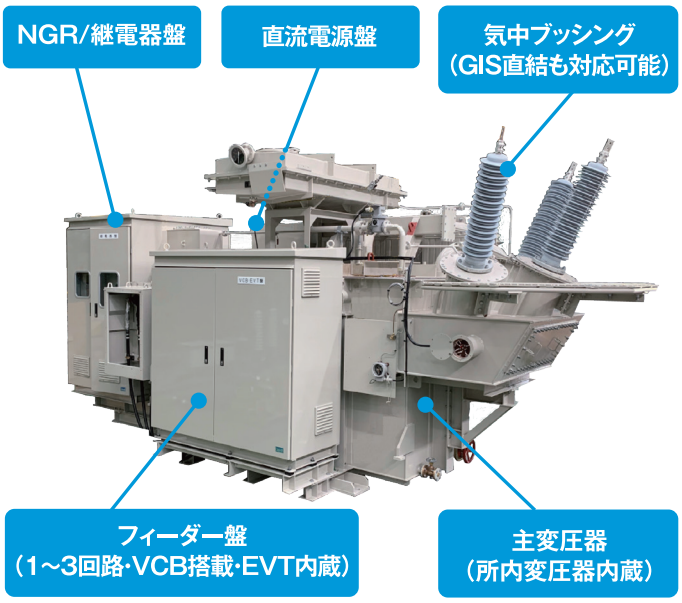


特高変電パッケージ採用時

基礎面積
70%低減

主変圧器と特高盤を一体化

- ■一体化により占有面積を大幅低減
- ■主変圧器の高効率化（低ロス化）により、ランニングコストを大幅に低減
- ■一体輸送により据付期間短縮
- ■特高盤の基礎が不要
- ■主変圧器と特高盤間の復元作業が不要



この情報は2021年6月現在のものです。お断り無しに記載情報の一部を変更することがありますのでご了承願います。

特長・メリット

■小型・低コスト化

●所内変圧器を主変圧器と一体化しタンクに内蔵。
●主変圧器を高効率設計とし、放熱器を片側に集約。
●ＶＣＢは固体絶縁体を使用。

■高効率仕様

●主変圧器の高効率化（低ロス化）により、ランニングコストを低減し、電気料金を削減。

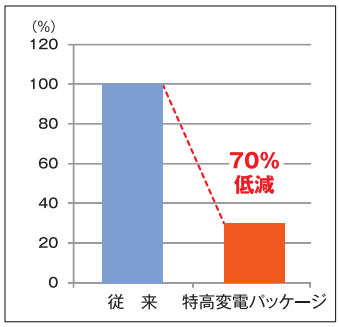
■設置スペース、工数削減

●小型化により設置スペースの確保が容易。
●一体化輸送のため、現地で機器の据付作業を短縮。
●機器数の削減やＶＣＢの固体絶縁化等でメンテナンスが容易。

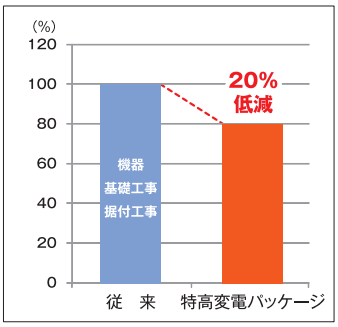
■GIS直結型にも対応

●７７（６６）ｋＶ側の端末は気中ブッシング以外に、ＧＩＳと直結対応可能。（基礎面積７０％低減）
●２２ｋＶ側の端末はスリップオンコネクタ方式。

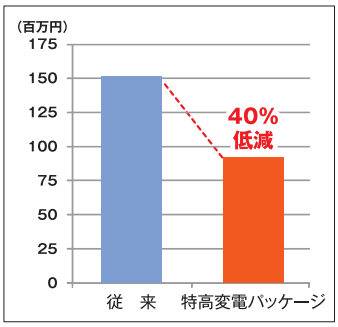
①基礎面積※1



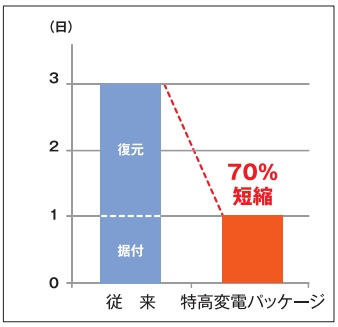
②イニシャルコスト※1



③ランニングコスト※2

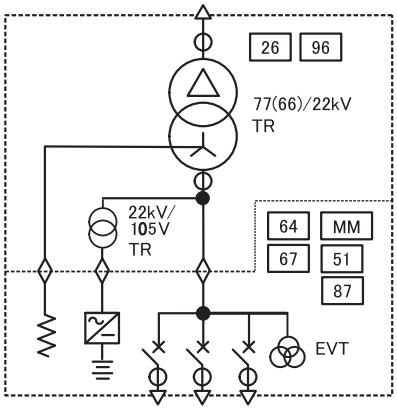


④据付期間※1



※1：当社従来方式による比較。
※2：変圧器容量10MVA　電気料金14.64円 /kWh　変圧器負荷率60%　30年間使用した場合。

単線接続図

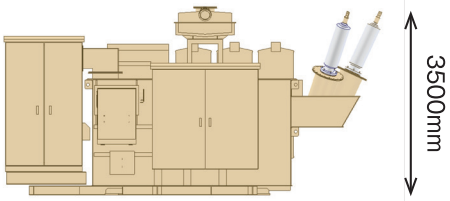


仕　　様

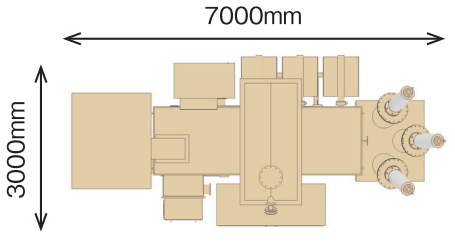
相数	三相
周波数	50/60Hz
電圧	77(66)/22(6.6)kV※3
容量	5~20MVA※4
結線	デルタ/スター(NGR付)、スター/デルタ
特高盤	フィーダー盤、直流電源盤、NGR/継電器盤

※3：その他電圧クラスについては別途ご相談下さい。 負荷時タップ切り替器搭載の場合は別途ご相談下さい。
※4：全装輸送は10MVAまでとなります。 その他容量については別途ご相談下さい。
この情報は2021年6月の情報です。 お断り無しに記載情報の一部を変更することがございますのでご了承願います。

【参考】概略外形図（10MVA、質量33ton）



正面図



平面図

DAIHEN 株式会社ダイヘン
お問い合わせ先
EMS事業部SE部　06-7175-8599　https://www.daihen.co.jp

CATG5TOKP210818002